

牧田川船附築堤護岸だより

3月号



早春の風が現場を包む時期になりました。それでも2月は暖かい日があったり、極端に寒かったりとその環境への対応が難しい毎日でした。雨の降り方も春の雨らしく激しく降ったりしました。さすがに雨が降ると現場の作業を中止しなくてはならず工程に大きく影響を与えます。しかしあと1ヶ月、我々現場を携わる者皆全力で現場を施工していきます。今月も安全作業に努めてまいりますのでどうか宜しくお願い致します。

※最近、インフルエンザが大流行しています。皆さんも注意して下さい。

現在までの進捗状況と3月の施工予定

2月は下段の護岸基礎の据付や法枠コンクリートの施工を行いました。低水箇所は作業する場所が非常に狭く作業効率も落ちてしまう可能性もありましたが、無事に施工を完了する事が出来ました。3月は中段にありますプレキャストコンクリート張F型の施工を行います。また堤防天端のアスファルト舗装及びガードレールの施工を行い全ての工事が完成します。

3月下旬までは、堤防天端を規制を行っています。近隣住民の皆様には大変ご迷惑をお掛けしますがどうぞ宜しくお願い致します。

笠郷小学校の生徒さんによる塗絵完成

養老町立笠郷小学校の生徒の皆さんによる塗絵が完成しました。船附地区は笠郷小学校の校区にあり多くの生徒さんも通っています。地元地域とのコミュニケーションの充実と若い人達が少しでも建設工事に興味を持って頂く事が出来るのではないかと思います。笠郷小学校の校長先生の協力のもと当現場のイメージアップ看板に塗絵を行って頂きました。生徒さん達が現場をイメージし思い思いの色を使いながら塗りあげられた看板は、感性豊かで心安らく作品になりました。そんな塗絵看板は当現場の堤防川裏の小段道路に設置されています。

笠郷小生徒さんの塗絵風景と設置された塗絵看板を見ている地元の方々



近隣地域の皆様には、大変ご迷惑をお掛けしております。安全に作業致しますので、どうか宜しくお願い致します。



進捗率76%(2月末)
2月の作業風景(法覆護岸工)
基礎据付(ガウ投入)状況 基礎背面埋戻し状況 法枠据付状況



平面図から見る工事の進捗状況

